

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	鍼灸治療学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	講義室
担 当 教 員	田村 悠	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
これまでに学習した基礎医学を下地に、実際の疾病に対してどのようにアプローチするのかを学ぶことで、鍼灸師としての治療スキルを向上させる。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料、及びカルテ課題としての症例						
《授業外における学習方法》						
講義で得られるのはあくまで知識の部分であり、それを実際の現場レベルで活用するには技術が必要である。学生諸君には、講義で学んだ知識を自習時間に実施する等、技術の向上に励んでもらいたい。						
《履修に当たっての留意点》						
カルテはその患者の傷病内容や治療方針が記載してあり、他の職員との情報共有や傷病の経過を記録するものであるため非常に重要度が高い。実際の現場では必ず作成するものなので、気を入れて練習をしてもらいたい						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩部のスポーツ障害について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく	
		各コマにおける授業予定	スポーツ障害①: 肩部の種類と治療について学習する			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘部・手部のスポーツ障害について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく	
		各コマにおける授業予定	スポーツ障害②: 肘部・手部の種類と治療について学習する			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部のスポーツ障害について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく	
		各コマにおける授業予定	スポーツ障害③: 腰部の種類と治療について学習する			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部のスポーツ障害について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく	
		各コマにおける授業予定	スポーツ障害③: 腰部の種類と治療について学習する			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝部・足部のスポーツ障害について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく	
		各コマにおける授業予定	スポーツ障害④: 膝部・足部の種類と治療について学習する			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻科疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	耳鼻科疾患の種類と治療について学習する		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻科疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	耳鼻科疾患の種類と治療について学習する		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	その他疾患の種類と治療について学習する		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	その他疾患の種類と治療について学習する		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	泌尿器疾患の種類と治療について学習する		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	婦人科疾患の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	婦人科疾患の種類と治療について学習する		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節リウマチの治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	関節リウマチの種類と治療について学習する		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の治療について説明できる	配布資料 カルテ	鍼灸治療学Ⅱの該当範囲を予習しておく
		各コマにおける授業予定	脳血管障害の種類と治療について学習する		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容を説明できる	配布資料 カルテ	これまでの学習内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	これまでの学習内容を基に、テスト対策を行う		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容に関するまとめ問題を解答できる	配布資料 カルテ	これまでの学習内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	まとめ		